

## 令和7年度下半期 公共下水道事業 業務の状況

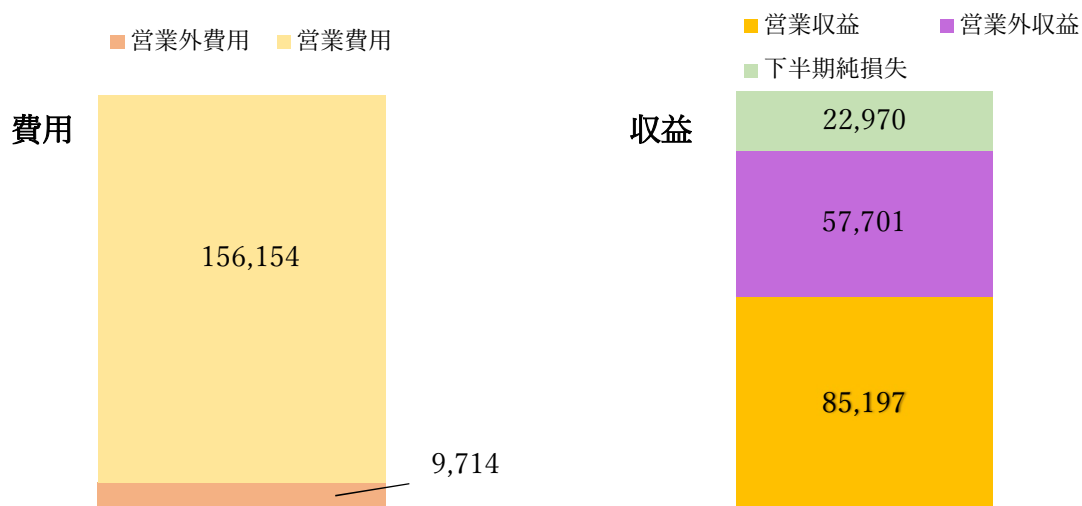
### (1) 事業の概況

令和7年度下半期の流入汚水量は514万 m<sup>3</sup> で、主な収入である下水道使用料（税込み）の調定は7億7,573万円、収入は7億6,761万円となりました。

事業活動については、管渠の建設改良事業について、一部翌年度への繰越がありました。事故等はありませんでした。今後も着実に進捗を図っていきます。

流入汚水量	514万 m <sup>3</sup>
下水道使用料収入	775百万円（税込み）

### (2) 経理の状況



科 目	金 額	科 目	金 額
営 業 費 用	156,154万円	営 業 収 益	85,197万円
営 業 外 費 用	9,714万円	営 業 外 収 益	57,701万円
		下半期純損失	22,970万円

※ 減価償却費及び長期前受金戻入等については、決算整理を行い確定させるため、当初予算の1/2を計上しております

※ 消費税整理等決算整理については、数値を加味しておりません

## 令和8年度伊勢原市公共下水道事業会計予算

### 予算の概要及び事業の経営方針

本年度の業務予定量は、水洗化戸数4万200戸、年間総処理水量1,210万 $\text{m}^3$ 、1日平均処理水量3万3,151 $\text{m}^3$ とし、これを目標に事業運営に取り組んでまいります。

下水道事業収益及び費用においては、収入額34億4,600万円、支出額34億4,300万円を見込み、主な収入である下水道使用料は、15億1,100万円を見込みました。

資本的収入及び支出においては、収入額14億2,200万円、支出額23億1,800万円で、不足する8億9,600万円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額6,758万円、当年度分損益勘定留保資金6億8,654万円、過年度分損益勘定留保資金1億1,088万円、減債積立金3,100万円で補います。

主な建設改良事業は汚水管渠整備事業、雨水管渠整備事業及び終末処理場整備事業であり、計画的に事業を進めてまいります。